

いちご栽培管理 (R6.11.)

(有) 丸 富

10月 は太陽活動が時々活発になり、暑い日が多かった。ヨウムシなど害虫の発生が多かった。台風や秋雨前線の通過により、ところにより大雨が降った。朝晩は冷えても、気温が高かった為、腋花房の花芽分化が遅れた。

生育促進

二番花房が花芽分化した後は、展葉が早くなるよう、保温や葉面散布などで生育を促進する。
展葉促進に**笑顔 1,000 倍(又は、天地の恵み 500 倍)**と**サンミネーラ 10,000 倍**を展葉するまで散布する。

不受精果対策

遠日点では生育が栄養生長傾向になるため、特に新月頃は花が弱くなる(花粉が少ない)ので、蜂の働きが悪い時は早めに花(花粉)を強化する。
花粉の強化に**バイオシャインシルバー(又はオリゴファイト)1,000~2,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を葉面散布する。

発根促進

今期は定植後が高温で根張りが悪いので、着果負担が掛かる前までに、根づくりを行うことが大事。
根づくりに**天地の恵み 0.5 L(発根力 1 L) / 10a**と**G バランス DF 1 kg / 10a**を1ヶ月毎に灌水する。

害虫対策

満月頃は害虫の発生が盛んになる。ハウスの周りから害虫が侵入するので、注意する。
周辺から侵入する害虫や初ミ、モグラに**バイオアクトTS 50~100 cc / 10a**を灌水し、害虫対策を行う。
害虫の繁殖抑制に**バイオアクトTS 2,000~3,000 倍**を防除時に混用する。

病害対策

気圧が急激に下がると、水と同時に窒素も吸収するため、窒素過多になる。病害の発生が多くなる。
窒素消化に**時を越えた贈り物 1,000 倍**と**酸カル 2,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を葉面散布する。

追肥(液肥)

施用量は肥料、土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	1~2 kg / 10a
時を越えた贈り物(又は、天地の恵み)	100~200 cc / 10a
サンミネーラ	50~100 cc / 10a
バイオアクトTS	50~70 cc / 10a

5~7 日毎に灌注、散水する場合
※状況に応じて加減する

※サンミネーラの代わりに

シカアップ 5,000 倍、天然ミネラル 2,000~3,000 倍、海藻のエキス 5,000~10,000 倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)